

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2008年13週(3月4週 3/24~3/30)

(作成) 愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

感染性胃腸炎

麻しん

病原体検出情報

定点医療機関コメント

溶連菌感染症、感染性胃腸炎(ロタウイルス、病原大腸菌、カンピロバクター等)、インフルエンザ、マイコプラズマ等

全数把握感染症発生状況

()内は件数。結核(28)、腸管出血性大腸菌感染症(2)、E型肝炎(1)、レジオネラ症(2)、アメーバ赤痢(1)、ウイルス性肝炎(1)、後天性免疫不全症候群(3)、ジアルジア症(1)、麻しん(10)

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

インフルエンザ 定点あたり 2.14人、前週比 0.5倍(775人 418人) 全保健所で定点あたり 10.0人未満となり警報継続レベルを下回る

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf> をご覧ください。

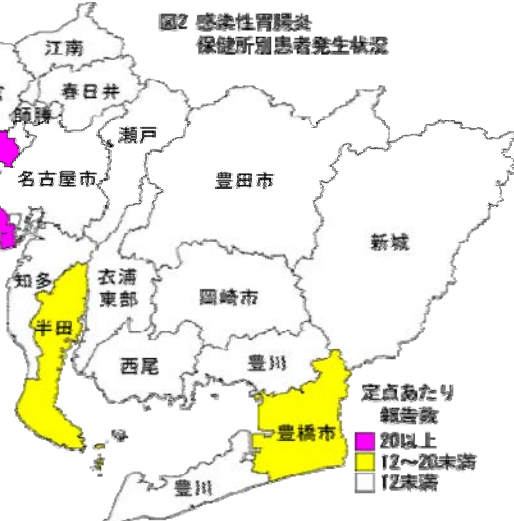
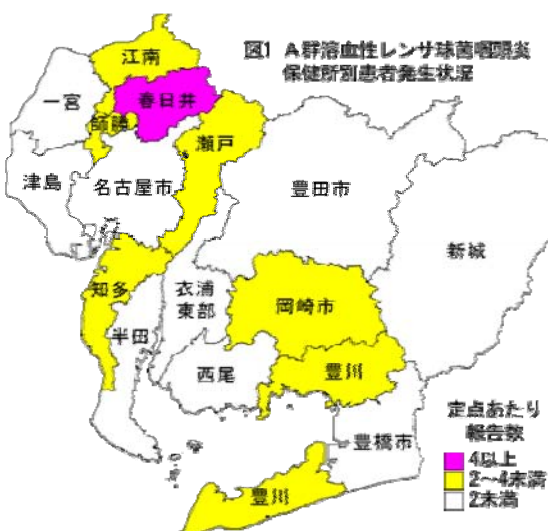
トピックス

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(図1)

13週の定点あたり患者報告数は1.87人、前週比0.8倍(412人 340人)です。春日井保健所管内では定点あたり患者報告数5.33人と警報レベル(4.0人以上)となっています。

感染性胃腸炎(図2)

13週の定点あたり患者報告数は7.85人、前週比0.8倍(1,800人 1,428人)です。津島保健所管内では定点あたり患者報告数が20.1人と警報レベル(20.0人以上)となっています。



麻しん

2008年1週~14週診断分(4月3日現在)の全国の麻しん患者累計は5,118人、うち愛知県は66人です。麻しんを診断した場合はできる限り24時間以内に保健所へ報告をお願いします。

【参考ページ】

麻しん患者調査事業における麻しん患者発生報告状況(2008年)

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_3.html

2007年9月1日以降に発症した患者の検査結果です。
インフルエンザは2007/2008シーズンの検査結果です。

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	急性脳炎	インフルエンザ
患者数	280	13	15	7	2	22	2	153
PV-1	6	-	1	-	-	-	-	-
PV-2	9	-	-	-	-	-	-	-
PV-3	1	-	-	-	-	-	-	-
CV-A2	-	-	3	-	-	-	-	-
CV-A6	-	-	1	-	-	-	-	-
CV-A16	-	8	-	-	-	-	-	-
CV-B2	2	-	-	-	-	-	-	-
CV-B4	1	-	-	-	-	-	-	-
CV-B5	1	-	1	-	-	6	-	-
E-6	1	-	-	-	-	2	-	-
E-11	-	1	-	-	-	-	-	-
E-25	1	-	-	-	-	-	-	-
HPeV-1	3	-	-	-	-	-	-	-
FluAH1	-	-	-	-	-	-	-	89
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	6
FluB	-	-	-	-	-	-	-	5
RotaA-G1	1	-	-	-	-	-	-	-
RotaA-G3	5	-	-	-	-	-	-	-
RotaA-G9	6	-	-	-	-	-	-	-
NV G	2	-	-	-	-	-	-	-
NV G	76	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	5	-	-	-	-	-	-	-
Ad-2	8	-	-	-	-	-	-	-
Ad-3	-	-	-	2	-	-	-	-
Ad-5	3	-	-	-	-	-	-	-
Ad-31	1	-	-	-	-	-	-	-
Ad-41	3	-	-	-	-	-	-	-
検査中	26	-	5	-	-	2	-	18
陰性	130	4	5	4	2	12	2	35

略:ウイルス名(他の略名)

Ad : アデノウイルス

CV : コクサッキーウイルス(Cox.)

E : エコーウイルス

FluAH1 : A ソ連型インフルエンザウイルス

FluAH3 : A 香港型インフルエンザウイルス

FluB : B 型インフルエンザウイルス

HPeV : ヒトパレコウイルス

NV : ノロウイルス

PV : ポリオウイルス

RotaA : A 群ロタウイルス

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

インフルエンザ 12 名(A 型 8 名、B 型 4 名)

【一宮市 一宮市立市民病院】

インフルエンザ 10 名、すべて A 型で、全員ワクチン歴あり。

【一宮市 あさのこどもクリニック】

インフルエンザ A 型 5 名

流行性耳下腺炎、溶連菌感染症数例あり。

【一宮市 後藤小児科医院】

ロタウイルス感染症 4 名

【一宮市 ささい小児科】

O1 3 歳女 1 名

【一宮市 城後小児科】

家庭内感染です。(インフルエンザ)

【一宮市 医療法人かすがい内科】

インフルエンザ A 型 1 名。

【稲沢市 稲沢市民病院】

インフルエンザ A 型のみ 10 例。

溶連菌感染症続発中。

急性胃腸炎(幼児～学童に多い)

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

A 型インフルエンザの 2 回めのピークもほぼ終息してきました。2 回 A 型に罹患した方は 12 名くらいでした。

【犬山市 武内医院】

インフルエンザ感染症 16 名と小流行が続いています。(A 型 15 名...うち 3 名は今シーズン 2 回目の罹患です。B 型 1 名)

感染性胃腸炎も流行中ですが、軽症例が多いです。

手足口病が 2 名ありました。

【江南市 みやくちこどもクリニック】

4 歳女 マイコプラズマ感染症。

ロタウイルス胃腸炎が多発しています。入院例もあります。

【春日町 丹羽医院】

インフルエンザ A 型 4 名

【津島市 医療法人参育会加藤医院】

尾張東部地区

ロタウイルス感染を含めた感染性胃腸炎が多くみられます。

病原大腸菌(O1)2 歳女。

インフルエンザは A 型 2 名、B 型 1 名。

【瀬戸市 津田こどもクリニック】

インフルエンザほぼなくなりました。

溶連菌感染症流行みられます。

アデノウイルス感染症も散発ですがみられます。

その他ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎等。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

インフルエンザ感染症落ち着いてきました。

【春日井市 春日井市民病院】

インフルエンザ 6 例。

感染性胃腸炎多数。

リンゴ病が 1 例出ました。

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

「南半球在住のイトコから HFMD をうつされた」姉弟。

口内疹と手背皮疹のみで診断には至らず。

【春日井市 竹内医院】

感染性胃腸炎、インフルエンザ減少中。

【小牧市 小牧市民病院】

溶連菌がひきつづき多いようです。

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

インフルエンザはほぼ終息。

溶連菌感染、ロタウイルス感染が目立ち、どちらも保護者も発症しているケースがあります。

【小牧市 志水こどもクリニック】

インフルエンザ A 1 名

インフルエンザ B 1 名

病原大腸菌 O1V T (-) 46 歳男

【半田市 医療法人林医院】

マイコプラズマ感染 4 名

カンピロバクター腸炎 1 名

ロタウイルス 5 名

【美浜町 厚生連知多厚生病院】

病原大腸菌 O74 7 歳女

病原大腸菌 O1 4 歳女

病原大腸菌 O1 6 歳男

3 人ともベロトキシン(-)

【大府市 まえはらこどもクリニック】

ロタウイルス陽性 6 名(1 歳～2 歳)

アデノウイルス陽性 3 名(うち 2 名は扁桃炎)

1 歳兄、3 歳姉からうつつて産院から退院したばかりの新生児が R S 肺炎で入院となっていました。

【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

StrepA (+) 7名
7歳男 インフルエンザA型
ラピッドテスト ロタウイルス(+)10名
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
インフルエンザA型 4名
インフルエンザB型 1名
【豊田市 田中小児科】
ロタウイルス(+) 18名
インフルエンザA型 9名
インフルエンザB型 2名
インフルエンザA、B型 2名
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
病原大腸菌O74(+) 5歳男
【岡崎市 花田こどもクリニック】
インフルエンザ感染症減りました(全てA型)、
ロタウイルス感染症が増えました。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
アデノ(+) 2歳男
病原性大腸菌O1(+)VT(-)1歳男
病原性大腸菌O74(+)VT(-)4歳女、
8歳男
【岡崎市 にいのみ小児科】
病原大腸菌O1 4歳男
病原大腸菌O86a 2歳男2人
病原大腸菌O74 5歳女
A型インフルエンザ 4名
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
インフルエンザB型:1名(予防接種済 迅速検査確定)でした。
【岡崎市 粟屋医院】

インフルエンザ A型2例でした。
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
インフルエンザはA型
マイコ気管支炎 5名
ロタ腸炎(2歳)1名
【刈谷市 田和小児科医院】
感染性胃腸炎が目立ちます。
【碧南市 永井小児クリニック】
インフルエンザ 3名
【知立市 宮谷クリニック】
感染性胃腸炎が多いです。
インフルエンザはありませんでした。
【三好町 三好町民病院】
インフルエンザA9か月女
【西尾市 やすい小児科】
全体に感染症減少傾向
【西尾市 山岸クリニック】
病原性大腸菌 0歳男 O1VT(-)
5歳男 O1VT(-)
8歳男 O1VT(-)
4歳男 O18VT(-)
6歳男 O124VT(-)
0歳女 O1VT(-)
5歳女 O6VT(-)
2歳女 O6VT(-)
5歳女 O6VT(-)
2歳男 O18VT(-)
6歳男 O44VT(-)
アデノウイルス感染症:1歳男 8歳女 11
か月男 3歳女
【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

ある園でインフルエンザA型集団流行
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
3歳男 アデノ扁桃炎
【豊橋市 医療法人野村小児科】

インフルエンザ すべてA(+)です。
【豊川市 豊川市民病院】
E.coli O18 女3歳
インフルエンザA8名でまだみられます。
【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）4月2日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun071228.pdf>)

結核 (二類感染症)

報告保健所	13週報告数			2008年累計(1～13週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	16	4	6	196	62	12
豊田市	3	2		22	7	2
豊橋市				16	8	3
岡崎市	1	1		18	12	1
一宮	3	1		23	8	
瀬戸				28	11	1
半田				11	3	2
春日井	2	1		21	6	
豊川				4	1	
津島				5	1	
西尾	1			16	11	1
江南	1	1		17	6	1
新城				2	1	
知多	1		1	15	3	5
師勝				4		
衣浦東部				12	1	2
合計	28	10	7	410	141	30

腸管出血性大腸菌感染症 (三類感染症)

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	29	男	3/11	3/14	3/18	0157、VT1(+)
2	半田	3	女	3/21	3/21	3/26	0157、VT1(+)/VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）						
E型肝炎（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染経路	推定感染地域	
1	豊田市	69	男	経口感染	国内	
レジオネラ症（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域	
1	名古屋市	81	男	肺炎型	ロシア	
2	岡崎市	77	男	肺炎型	国内	
アメーバ赤痢（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	43	男	腸管アメーバ症	不明	国内
ウイルス性肝炎（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	35	男	B型	性的接触	国内
後天性免疫不全症候群（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	22	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
2	名古屋市	35	男	無症候性キャリア	性的接触	大韓民国
3	一宮	33	男	AIDS	不明	国内
ジアルジア症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染経路	推定感染地域	
1	名古屋市	30	男	性的接触	国内	
麻しん（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域	
1	名古屋市	1歳	女	有	国内	
2	豊田市	0歳8か月	女	無	国内	
3	豊田市	23歳	男	不明	国内	
4	豊田市	30歳	男	不明	国内	
5	豊田市	26歳	男	有	国内	
6	春日井	8歳	男	有	国内	
7	春日井	37歳	女	不明	国内	
8	春日井	19歳	男	有	国内	
9	西尾	21歳	女	不明	国内	
10	江南	8歳	男	無	国内	

愛知県感染症情報

2008年13週(2008年3月24日～2008年3月30日)

愛知県衛生研究所

	定点数					RSウイルス感染症	インフルエンザ*	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																		
愛知県 (名古屋市を含む)	195	182	35	52	17	9	418	27	340	1,428	237	15	8	98	8	7	75	2	11	0	0	5	2
総数 (名古屋市は除く)	125	112	24	37	12	8	349	22	245	1,051	173	14	7	73	6	6	54	2	3	0	0	3	0
名古屋名古屋市	70	70	11	15	5	1	69	5	95	377	64	1	1	25	2	1	21		8			2	2
尾張東部瀬戸	9	9	2	3	1	2	12	2	27	43	7		1	3		1	4						
海部津島津島	7	7	2	2	1		14		11	141	14			8									
尾張中部師勝	4	4	1	1			20		12	45	9		1										
尾張西部一宮	16	12	3	4	1	2	61	3	18	54	16			8			13					3	
尾張北部春日井	9	9	2	3	1		32	4	48	65	9	1	1	10	1	3	6		1				
	江南	6	6	1	2		46	3	21	66	13	3	2	9			6						
知多半島半田	6	6	1	2	1	1	3		6	79	6			8									
	知多	7	7	2	2		3		19	67	6			3			6						
西三河南部岡崎市	11	7	2	2	1		18	4	23	49	15			4	3		6						
	衣浦東部	13	13	2	4	1	1	23	2	21	120	4	1	6	1	2	5						
	西尾	5	5	1	2	1		2	2	58	3			1			1						
西三河北部豊田市	9	9	2	4	1		40	1	10	88	19			3			1		1				
東三河南部豊橋市	12	8	2	4	1	1	52	2	5	102	12			7	1		3						
	豊川	9	8	1	2	1	20		21	73	9	6	1	3			3	2	1				
東三河北部新城	2	2			1		3	1	1	1													

*鳥インフルエンザ及びインフルエンザ(H5N1)を除く

愛知県感染症情報

2008年13週(2008年3月24日～2008年3月30日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋を除く)	RSウイルス感染症	インフルエンザ*	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
計	8	349	22	245	1,051	173	14	7	73	6	6	54	2	3	0	0	3	0
～6ヶ月	3	1			18	4			2	1								
～12ヶ月	3	10	1	2	50	3	1		39	4								
0歳																		
1歳		19	5	12	199	23	2		28		1	2					1	
2歳	1	30	2	9	139	27	2		4	1		2	1	1				
3歳	1	21	3	22	113	25	1	2			1	7						
4歳		29	3	40	108	38	4					11						
5歳		22	5	45	84	32	2	1				11						
6歳		24	3	35	53	13	1	1				9						
7歳		18		23	40	3	1	1			2	3						
8歳		15		23	35	3		1				4						
9歳		12		5	28	1		1				2						
5歳～9歳																		
10歳～14歳		54		20	38	1					1	1						
15歳～19歳		7			18						1							
20歳～				9	128							2						
20歳～29歳		26												1			1	
30歳～39歳		26											1	1				
40歳～49歳		20																
50歳～59歳		7															1	
60歳～69歳		4																
70歳～																		
70歳～79歳		3																
80歳以上		1																

*鳥インフルエンザ及びインフルエンザ(H5N1)を除く